

企業のデータを守る! バッファローの セキュリティNAS

現代の企業を取り巻く情報セキュリティの脅威は、ますます深刻化しています。ランサムウェア、不正アクセスなど、常に危険にさらされていると言っても過言ではありません。バッファローのNASは、多層的なセキュリティ機能で、ライフサイクル全体を網羅。平常時だけでなく、予期せぬトラブルやウイルス感染時、さらには機器の廃棄時まで、様々なリスクに対応し、お客様の大切なデータをしっかりと守ります。



平常時～廃棄時まで。起こりうる脅威に対応

購入時

セキュリティ水準の高い
製品選択

セキュリティ適合基準を確認可能

セキュリティ要件適合評価及びラベリング制度
「JC-STAR」適合商品



平常時

ネットワークを経由した外部から
不正アクセス・攻撃防御

NAS内データのウイルス感染防止

DiXiM Security Endpoint for NASを
採用したウイルスチェック機能 (有償)

不正ログイン防止

2段階認証/2要素認証*

※2要素認証はキキNaviの機能

NASシステムのウイルス感染防止

LinuxベースのオリジナルOS搭載

※対応機種: TSシリーズ

NAS本体を守る

盗難防止用セキュリティスロット搭載

施錠可能なフロントパネルでドライブ抜き取り防止



異常時

ウイルス感染時は被害を最小限に

ウイルス感染拡大防止

異常ファイル操作検知機能

正規管理者情報漏洩時の対策

不変スナップショット機能

万が一の時のデータ復旧

復元ポイントを作り暗号化から迅速に復元

スナップショット機能

外部への定期的なバックアップ

履歴管理バックアップ

キキNavi クラウドバックアップ (有償)

感染経路を把握して再発防止

ログから感染経路を把握

DiXiM Security Endpoint for NAS (有償)

廃棄時

廃棄時の情報漏洩対策

廃棄するNAS/HDDからデータを確実に削除

プロの技術とノウハウでデータを消去

ADEC認証ドライブ廃棄 データ消去機能

バッファロー正規 データ消去サービス (有償)

ポイントとなる機能を裏面でご紹介いたします ▶▶▶▶

購入時 セキュリティ要件適合評価及びラベリング制度「JC-STAR」

IoT製品のセキュリティ水準を共通の物差しで評価・可視化することができるラベリング制度「JC-STAR」。これは経済産業省の監督のもと、IPA(独立行政法人 情報処理推進機構)が制度を構築・運営するスキームです。「JC-STAR」のラベルを確認することで、セキュリティ要件を満たしたサイバー攻撃に強いNASを選択できます。



JC-STAR 適合基準: ★1(レベル1)対応 ▶ TS5020シリーズ、TS3030シリーズ ※2025年6月時点

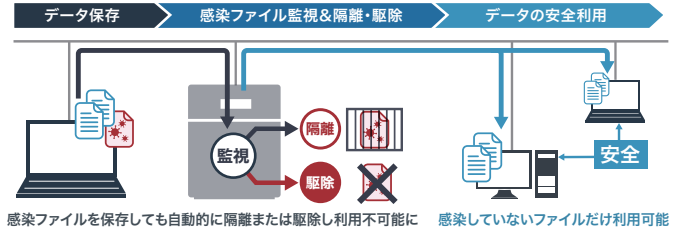
平常時 ネットワークを経由した外部からの攻撃を防御

DiXiM Security Endpoint for NASを採用したウイルスチェック機能(有償)

NASに保存・更新されるファイルをリアルタイムで監視します。感染ファイル検出時は自動で隔離されるので、ウイルス感染を未然に防ぐことができ、安心してお使いいただけます。

【感染時にも】 万が一ウイルスに感染してしまったときは、ログから感染経路を把握することができるので、再発防止にも役立ちます。

※DiXiMは株式会社デジオンの登録商標です。
※別売りのウイルスチェック機能拡張/延長ライセンスパック「OP-EV」の購入とライセンス登録が必要です。

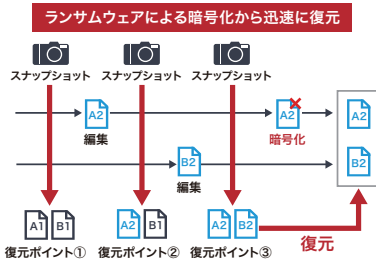


ウイルスチェック機能対応 ▶ TS7010シリーズ、TS6000シリーズ、TS5020シリーズ、TS3030シリーズ、LS7000DNBシリーズ、WS5020N5シリーズ、WS5020N2シリーズ、WSH5020N2シリーズ

異常時 ウイルス感染時は早急な対応で被害を最小限に

スナップショット機能

スナップショットを定期的に撮影しながらファイルサーバーを運用することで、ランサムウェアにより暗号化されてしまっても、撮影ポイントのファイルを復元できます。



スナップショット機能対応 ▶ TS7010シリーズ、TS6000シリーズ、TS5020シリーズ

不変スナップショット機能

設定した期間、スナップショットデータを「不変(イミュータブル)」な状態で保存します。これにより、たとえ管理者権限が悪用され、ランサムウェアなどによる不正なアクセスがあったとしても、大切なデータを削除・変更から保護します。

管理者権限を利用して不正にアクセスされた場合も削除・変更不可



不変スナップショット機能対応 ▶ TS5020シリーズ

異常ファイル操作検知機能

ファイルの拡張子を監視し、異常を検知すると管理者へ即座に通知。被害拡大を防止できます。さらに、スナップショット機能搭載モデルでは、一定の時間毎にファイルの変化量を監視。異常なファイル操作を検知すると自動でスナップショットを保持し、ランサムウェア感染時も暗号化前のデータに迅速に復元できます。

異常ファイル操作検知機能対応 ▶ TS7010シリーズ、TS6000シリーズ、TS5020シリーズ、TS3030シリーズ



廃棄時 情報漏洩対策

ADEC認証ドライブ廃棄 データ消去機能

一般社団法人データ適正消去実行証明協議会(ADEC)の認証を取得した確実なデータ消去を実現します。



バッファロー正規 データ消去サービス(有償)

プロの技術とノウハウでデータを消去。安全に処分できる状態にしてお返しします。データを確実に消去したことを証明する「データ消去証明書」を発行しています。ADECが発行する第三者証明の発行も可能です。

セキュリティ対策におすすめのNAS



スナップショット機能搭載
法人向けNAS 4ドライブ TeraStation

TS5020シリーズ

容量: 2TB~240TB
(HDD 2ドライブ~12ドライブモデル)

各シリーズの価格・
詳細はこちら ▶



導入ご相談・お問い合わせ窓口

<https://forms.buffalo.jp/biz/cp-contact>



株式会社 **バッファロー**

<https://www.buffalo.jp/>